SONY

3-798-575-**09**(1)

TV(1-12ch)/FM/AM 3バンドラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICF-S65V

品　名	ラジオ
型　名	ICF-S65V
保証書	T10-1001A-4

ここに保証書が入ります

Complete the film by inserting the warranty at this position.

在此處插入保證書完成菲林。

在此位置插入保证书以完成胶片。

主な特長

- テレビの1～12チャンネルの音声が楽しめます。
- 同調インジケーター付き。

地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことはできません。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 次のような場所には置かないでください。
  —温度が非常に高い所(40℃以上)や低い所(0℃以下)。
  —直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  —風呂場など湿気の多い所。
  —窓を閉めきった自動車内(特に夏季)。ほこりの多い所。
- ラジオ内部に液体や異物を入れないでください。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響でカードの磁気が変化して使えなくなることがあります。
- 耳をあまり刺激しないように、適度な音量でお楽しみください。
- 常によい音でお聞きいただくために、イヤホンのプラグをときどき柔らかい布でからぶきし清潔に保ってください。
- イヤホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口、ソニーサービス窓口に相談してください。

万一故障した場合は、内部をあけずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

受信周波数	TV：4～12チャンネル*[1] FM：76～108 MHz (TV1～3チャンネル*[1]) AM： 530～1,605 kHz
スピーカー	直径約 6.6 cm　丸型 8 Ω 1個
出力端子	(イヤホン)端子 (ø 3.5 mmミニジャック)1個
実用最大出力	280 mW (JEITA*[2])
電源	DC 4.5 V、単3形乾電池3本 外部電源端子　定格DC 4.5 V ACパワーアダプター AC–E45M（別売り）
最大外形寸法	約160 × 86 × 38 mm（幅/高さ/奥行き）(JEITA)
質量	約320 g（乾電池、イヤホン含む）

*[1] 地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことはできません。

*[2] JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

付属品

ソニー単3形乾電池（お試し用*）(3)
イヤホン (1)
取扱説明書・保証書（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）

* 付属の乾電池はお試し用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

別売りアクセサリー

ACパワーアダプター　AC-E45M

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは

この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではラジオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。　**http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口
フリーダイヤル‥‥‥‥‥‥‥‥0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ 0466-31-2511

修理相談窓口
フリーダイヤル‥‥‥‥‥‥‥‥0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ 0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「304」＋「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通）0120-333-389 **受付時間** 月～金:9:00～20:00 土・日・祝日:9:00～17:00

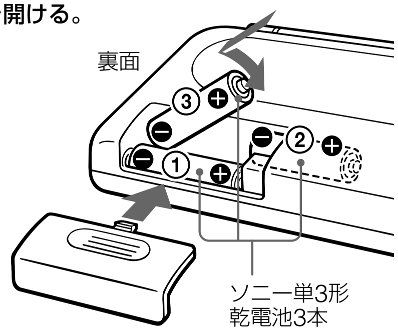
ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

乾電池で使う

1 電池入れのふたを開ける。

2 乾電池を入れる。
①、②、③の順で
入れてください。

3 ふたを閉める。



乾電池の持続時間

―ソニー単3形（R6）マンガン乾電池使用時(JEITA*)

放送の種類	持続時間
TV放送	約41時間
FM放送	約47時間
AM放送	約50時間

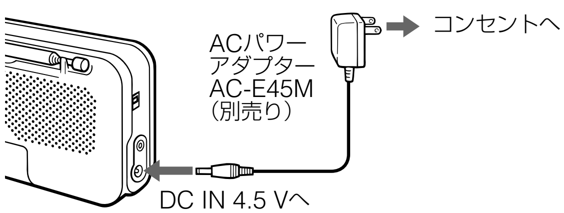
* JEITA (電子情報技術産業協会)規格による測定値です。実際の電池持続時間は使用する機器の状況により変動する可能性があります。

乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると音が小さくなったり、ひずんだりします。その場合は、乾電池を3本とも新しいものと交換してください。

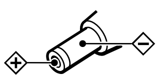
コンセント(家庭用電源 AC 100V)で使う

別売りのACパワーアダプターAC-E45MをDC IN 4.5V端子とコンセントにつなぎます。**アダプターはDC IN 4.5V側とコンセントにしっかりと差し込んでください。**
乾電池が入っていても自動的に家庭用電源に切り換わります。



ご注意

- 電池の液もれを防ぐために、コンセントでお使いの場合は、電池を取り出しておくことをおすすめします。
- 長い間使わないときは、ACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。このときはDC IN 4.5V端子からプラグも抜いてください。
- この製品には、別売りのACパワーアダプターAC-E45M (極性統一形プラグ・JEITA規格)をご使用ください。上記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。

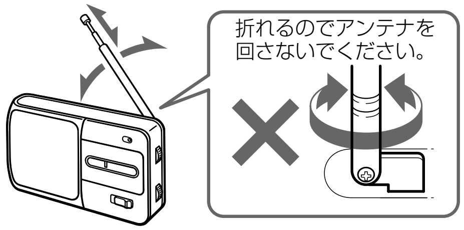


- ACパワーアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。
- ACパワーアダプターを本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。
- 火災や感電の危険をさけるために、ACパワーアダプターを水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、ACパワーアダプターの上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。

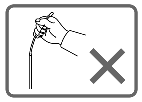
受信状態をよくするには

TV/FM放送の場合

ロッドアンテナの長さと角度を調節してください。

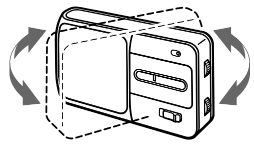


- ロッドアンテナの角度を調整するときは、付け根の部分を持ってください。先端部分を持ったり過剰な力を加えると、アンテナを破損することがあります。



AM放送の場合

AMアンテナは内臓されているので、ラジオ本体の向きによって受信状態が変わります。最も良く受信できる向きにしてお聞きください。

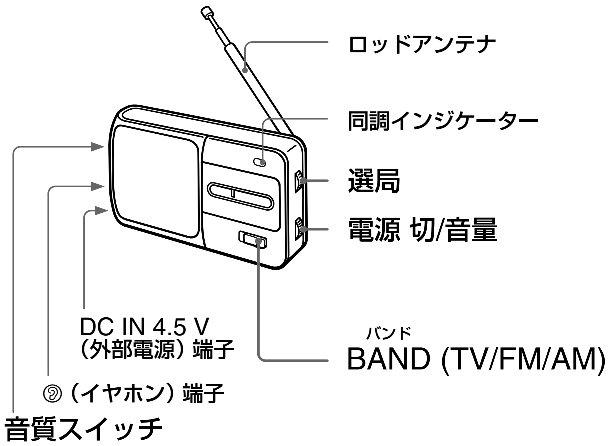


- 乗り物やビルの中では電波が弱められますので、なるべく窓際でお聞きください。

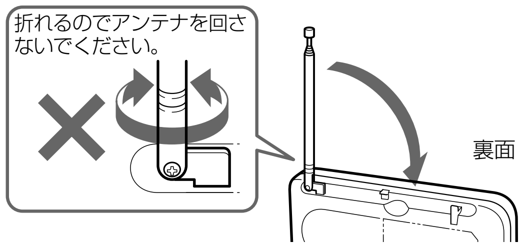
地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことはできません。

ラジオを聞く

スピーカーまたは付属のイヤホンで聞くことができます。



アンテナを収納するときは



①アンテナをまっすぐ立てる。
②アンテナを右に倒す。
③アンテナを収納する。

1 **電源 切／音量つまみを上へ回して、電源を入れる。**
上へ回すと電源が入り、さらに回すと音量が上がります。

2 **BAND (TV/FM/AM)切り換えスイッチでTV、FMまたはAMを選ぶ。**
TV(4-12ch)放送を聞く場合はTVに合わせてください。
また、TV(1-3ch)放送を聞く場合はFMに合わせます。

3 **選局つまみを回して聞きたい放送局の周波数を選ぶ。**
放送を受信すると同調インジケーターが点灯します。

4 **音質スイッチで音質を調節する。**
高：音楽を聞くとき
低：音楽以外の放送(ニュース)を聞くとき

電源を切るときは

電源 切/音量つまみをカチッと音がするまで下へ回します。

付属のイヤホンで聞くには

イヤホンを◎（イヤホン）端子につなぎます。この場合、スピーカーから音は出ません。

ご注意

- このラジオのテレビ音声受信回路は、FM放送の受信回路と兼用になっています。このため、一部の地域では、テレビ2、または3チャンネルの音声を受信中、FM放送が混じって聞こえることがあります。その場合には、ソニーの相談窓口または、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。